

Journal of Environmental Dermatology and Cutaneous Allergology

日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会雑誌

投稿規定

2007 (平成 19) 年 4 月 1 日制定

2008 (平成 20) 年 4 月 1 日改訂

2009 (平成 21) 年 4 月 1 日改訂

2012 (平成 24) 年 7 月 13 日改訂

1. 原稿の種類

Journal of Environmental Dermatology and Cutaneous Allergology (日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会雑誌) は、皮膚のアレルギー関連疾患・生活・職業環境因子に起因する皮膚疾患についての原著論文、総説、寄稿文、原著に準ずる治験論文、学会抄録および会報を掲載し、年 5 回発行する。

2. 投稿資格

投稿は会員、非会員を問わない。

3. 倫理的配慮・個人情報保護

論文作成に当たり、著者は、その職責にかかる関係各法令・条例および「臨床研究に関する倫理指針 (厚生労働省) (医療従事者においては「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン (厚生労働省)」) を遵守すること。

4. 原稿の受付と掲載

原稿は他の雑誌などに未発表のもので、著者全員の了解を得たものに限る。原稿の採否は編集委員会において決定する。投稿原稿は 2 名以上の編集委員、編集顧問および識者により審査される。審査員の意見により原稿が修正された場合でも、発表内容の責任は著者に帰属する。掲載決定した原稿は返却しない。編集部は郵送に係わる投稿原稿の損傷に責任を持たない。

掲載論文の著作権は日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会に帰属する。掲載論文を転載する場合には、発行者の文書による許可を得ること。

5. 利益相反

治験論文、または医薬部外品や医療機器等に関する調査研究論文については、利益相反の有無を本文の最後に明記し、開示書を添付すること。詳細については「7. 書式」の項を参照のこと。

6. 掲載料と別刷

刷り上がり 5 頁までの掲載料は学会が負担する。6 頁以降は 1 頁につき 15,000 円を著者負担とする。カラー掲載は 1 頁写真 1 点につき 55,000 円、以降 1 点につき 3,500 円

を著者負担とする。別刷は、5 頁 30 部までは学会が負担する。以降 50 部・100 部・150 部の単位で申し受ける。至急掲載が必要な論文および治験論文・製品開発に関連する論文などは、編集委員会で審議の上必要な掲載料を申し受ける。なお、掲載料などに関する費用は、変更することがある。

7. 書式

原稿の作成にあたっては次の点に留意されたい。

- a. 本誌綴じ込みの投稿申込用紙に、必要事項をもれなく記入し、添付する。
- b. 本誌綴じ込みの著作権に関する承諾書に、必要事項をもれなく記入し、添付する。
- c. 治験論文、または医薬部外品や医療機器等に関する調査研究論文については、本誌綴じ込みの利益相反開示書に必要事項をもれなく記入し、添付する。
- d. 原稿用紙は、施設名などの記入されていない A4 判用紙を用い、原稿には全てに頁番号をつけること。和文の場合は 400 字詰 (20 字×20 行、横書き)、英文はダブルスペースでタイプしたものとす。3.5 インチフロッピーディスク・CD など一般的なメディアに、デジタルデータ (テキストデータ) を複製して添付することを原則とする。使用ソフトの種類をメディアに明記すること。1 頁 400 字ワープロ打ち出し原稿のみも可とするが、この場合は刷り上がり 1 頁 2,000 円の掲載料を申し受ける。
- e. 原稿 (写真、図、表を含む) は 4 部を提出する。ただし写真を除き 3 部はコピーでもよい。
- f. 構成: 第 1 頁に和文・英文による題名、欄外見出し (running head, 和文 20 字・英文 50 字まで) 第 2 頁に和文・英文による全著者名、所属ならびに所在地、別刷請求先 第 3 頁に和文要旨 (400 字以内)、キーワード (5 個以内) 第 4 頁に英文要旨 (200 語前後)、キーワード (5 個以内) 第 5 頁より本文を始める。謝辞や学会報告についての記載はページを改めると。
- g. 和文原稿には英文で、英文原稿には和文で抄録をつ

- ける。抄録内容は、英文・和文とも、題名、著者名、所属、所在地、本文（英文抄録は200語前後、和文抄録は400字以内）、キーワード（5個以内）とする。なお、英文抄録にはショートタイトルを添えること。
- h. 図（写真）表は、A4判の台紙に貼付し、表の題名はその上部、図（写真）の題名はその下部に記し、説明は全て下部に簡明に記載する。それぞれ別々に、番号順にとじる。
- i. 写真は大手札判以上の印画紙とする。写真裏面には番号、上下、3部のうち1部のみに著者名を記入する。
- j. 図（写真）および表の番号は、本文の順番に Table 1, Fig. 2のごとく記載し、本文中もそれを用いる。挿入箇所は本文欄外に朱記し、それらの配置を別紙に略図する。
- k. 外国人名、地名は原字（活字体）を用い、邦字を当てる場合はカタカナとする。学術用語は各学会所定のものに従い、生物学名（動植物・細菌・寄生虫などの学名）の属名はイタリック体とする。数字は算用数字、度量衡の単位には m, cm, mm, cm², l, ml, kg, g, mg/dl, °C, %などを用いる。薬品名は一般名を用いる。
- l. 治験論文、または医薬部外品や医療機器等に関する調査研究論文については、本文の最後に利益相反の有無を明記する。利益相反のある場合には、関係する企業・団体名も明記する。
例) 利益相反 なし
利益相反 あり。本試験に関する費用は株式会社○○○が負担した。
- m. 引用文献は、本文中の引用箇所の右肩に順次番号をつけ、末尾に一括してその順に記載する。著者名は3名以下は全員を書き、4名以上は上位3名を、残りは「他」または「et al」とする。頁は始めと終わりを併記する。誌名略称は医学中央雑誌収載目録略名表および Index Medicus に準ずる。
定期刊行誌の場合：番号。著者名：題名、雑誌名、巻：最初頁-最終頁、発行年（西暦）
1. 田中豊道, 前田啓介, 田中洋一他：家塵中のダニによる接触蕁麻疹の1例, 皮膚, 30: 220-224, 1986
 2. Bruijnzeel-Koomen C, van Wichem DF, Toonstra J, et al: The presence of IgE molecules on epidermal Langerhans cells in patients with atopic dermatitis, Arch Dermatol Res, 278: 199-205, 1986
- 単行本の場合：番号。著者名：題名、書名（編集者名）、引用巻、版数、発行所、発行地、引用頁、発行年（西暦）
3. Bickers DR, Pathak MA: The porphyrias, Dermatology in General Medicine (Fitzpatrick TB et al Ed), IIIrd edition, McGraw-Hill, New York, pp. 1666-1715, 1987

n. 英文は native checker のチェックを受けること。

8. 著者校正

1回のみとする。校正に際しては誤植、組版の誤りを直すに止め、内容の変更は許されない。

9. Short Communications

臨床医と基礎研究者の情報交換を向上させる目的で、刷り上がり2頁以内の小論文を受け付ける。論文は、第1頁に題名、第2頁に著者名、所属施設名、住所、別刷請求先を行を改めて書き、第3頁に簡単な内容要旨（200字以内）およびキーワード（5個以内）、第4頁より本文とする。原則として審査者による審査は行わないが、編集部より修正を求めることがある。

10. アレルゲンの記録 (Registry of Allergens)

アレルゲンに関する刷り上がり2頁以内の症例報告を下記の要領で受け付ける。

- a. 原稿（写真、図、表を含む）は4部を提出する。ただし写真を除き3部はコピーでもよい。
- b. 和文および英文によるタイトル、キーワード1～5個、著者名、所属
- c. 症例提示（主訴、既往歴、現症、検査所見等）
- d. 本文（800～1200字）
- e. 図表4枚程度（皮膚テストの結果/図および表、アレルゲンの化学構造式/図、アレルゲン含有物リストなど/表、臨床写真（可能な限り）1枚）提出する。
- f. 引用文献5～10個

11. 編集者への手紙 (Letters to the Editor)

最近の本誌に掲載された論文に関連する意見、あるいは皮膚アレルギー・接触皮膚炎に関連する主題についての意見を本欄に投稿することができる。

原稿第1枚目に簡潔な標題、著者名、所属機関名、連絡先を明記し「『編集者への手紙』希望」と朱記すること。原稿は和文で文献（3個以内）、図表を含め、原則として400字詰原稿用紙3枚以内とする。採否は編集委員長の判断による。

12. 補冊 (Supplementary issue)

定期号のほかに補冊を発行できる。規定は別に定める。

13. 原稿送付先

●郵送で投稿する場合：

原稿は下記まで、書留郵便など配達証明付で送付する。
〒169-0072 東京都新宿区大久保2-4-12
新宿ラムダックスビル (株) 春恒社内
『日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会雑誌』編集事務局 宛
Tel: 03-5291-6231 (代) Fax: 03-5291-2177
e-mail: jsdacd@shunkosha.com

●オンラインで投稿する場合：

日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会ホームページの投稿受付画面より投稿する。

URL：http://www.jsdacd.org/

14. 購売

会員には無料で配布し、他の希望者には別途頒布する。

日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会雑誌の補冊に関する内規

2007（平成19）年4月1日制定

1. 本学会は本誌に加え補冊を発行することができる。
2. 補冊の発行は以下の場合による。
 - 1) 共通のテーマの多数の原著論文を定期号に一括して掲載できない場合
 - 2) 特集号の性格を持つ総説的な論文集が会員にとり有意義と認められる場合
 - 3) 論文の投稿責任者が3, 8, 9項の条件で補冊発行を希望する場合
3. 同上責任者は各論文の内容、質を厳格に査読の上、所定の手続きを経て一括して投稿する。責任者はこのほか編集および刊行に要する費用などのすべてに責任を負うものとする。
4. 採否は編集委員会が決定する。
5. 表紙の体裁は本誌に準じ、論文の形式その他は本誌投稿規定に従う。
6. 補冊は年6冊以内とし、1冊の頁数は適宜編集委員会で決定する。
7. 補冊発行の希望が多い場合には、学会の公的企画に直接関係するものを優先する。
8. 編集、印刷、郵送、その他すべての費用は投稿者の負担とし、学会からの補助はない。
9. 商業広告は投稿代表者の責任で5頁以内で掲載できる。ただし、編集委員会の承認を要する。
10. その他については編集委員会で決定する。

投稿チェックシート

下記の点をチェックのうえ御投稿をお願いします。

- 投稿申込用紙は、すべて記入し、承諾書には、著者全員の署名・捺印をしたか
- 論文の種類は 総説 原著 症例 その他のどれか
- 治験論文、または医薬部外品や医療機器に関する調査研究論文には、利益相反開示書を添付したか。また原稿本文の最後に利益相反の有無を明記したか
- 原稿は未発表で、著者全員の了解を得たか
- ヒトを対象にした研究は、倫理委員会の承認をえているか
- 動物実験施設で実験計画書が承認されたか
- 個人情報保護のガイドラインに沿っているか
- 原稿の大きさは、すべて A4 判か
- 原稿には、すべてに頁数を入れたか
- 第 1 頁に、和文・英文の題名・欄外見出し（和文 20 文字以内・英文 50 文字以内）をすべて記載したか
- 第 2 頁に執筆者全員の和文・英文の名前・所属・所在地は記載したか
- 第 2 頁に、別冊請求先と部数は記載したか
- 第 3 頁に、和文要旨（400 字以内）と和文キーワード（5 個以内）は、記載したか
- 第 4 頁に、英文のショートタイトル・英文要旨（200 語前後）と英文キーワード（5 個以内）は、記載したか
- 英文の native check は受けたか
- 図・表は、それぞれを本文とは別に、番号順に綴じたか
- 写真 4 部のうち 1 部のみに著者名を記入したか
- 図（写真）・表の番号は、本文と合っているか
- 図・表の挿入箇所は、本文欄外に朱記したか
- 学術用語は各学会所定のものに従い、薬品名は一般名で記載したか
- 引用文献の書式や（終わりの頁も記載）本文中の文献番号は適切か
- タイトル・著者名・所属・和文要旨・英文要旨・本文・文献の順か
- 本文はオリジナル 1 部・コピー 3 部、図表はオリジナル 4 部か
- CD など（テキストデータ）の添付はしたか
- 書留郵便または宅配便で送付すること

承諾書

私は、下記論文を日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会雑誌に投稿するにあたり、日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会の投稿規定に定める著作権規定により、この著作物の著作権が日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会に帰属することを承諾します。また、同一の内容の論文は他誌に未発表であり、今後も発表しないことを誓約いたします。なお、他誌から要請があり転載する場合であっても、日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会の承諾のうえ行うものといたします。

記

著者名： ①

所 属：

題 名：

平成 年 月 日

[共著者]

氏 名： ①

所 属：

氏 名： ①

所 属：

氏 名： ①

所 属：

※共著者が多い場合はコピーしてお使いください。

利益相反（conflict of interest）に関する開示書

本書類は、貴論文の研究内容、結論、意義、あるいは意見についてのバイアスの可能性の有無を明らかにするためのものであり、論文の採否には影響しませんが、貴論文が日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会雑誌に掲載される際に明記されます。

下記のⅠ. またはⅡ. のあてはまるほうに をお入れいただき、必要事項をご記載ください。

日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会雑誌編集委員会

日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会 殿

- Ⅰ. 下記論文の研究内容、結論、意義、あるいは意見について他者との利益相反はありません。
- Ⅱ. 下記論文の研究についての利益相反（conflict of interest）に関し開示いたします。内容（研究費の助成、その他のサポート、競合関係など）は下記のとおりです。

年 月 日

論文名：

代表著者所属：

代表著者名：

印